



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.3

令和5年4月12日

文責：校長 伊藤 孝行

宮城小に来て、驚き！そして感心したこと！

私が、宮城小学校に着任して驚き、そして感心したことがたくさんあります。今回は、そのいくつかを紹介してみたいと思います。

① 1年生も即戦力

4月7日に給食が始まった学校は、郡山市内に何校かありましたが、1年生も一緒に食べるという学校はありませんでした。



そのうえ、給食当番までやってしまうというのは本当に驚きでした。さらに、縦割り清掃班の一員としてお掃除までやってしまうのは感慨深いものがありました。

② 子どもたちの仲の良さ

ほぼ全員が顔なじみということもありますが、1年生から6年生までが兄弟姉妹のように仲が良い点、とても微笑ましく思います。

③ 自覚と責任ある行動



＜昇降口清掃＞



＜校庭整備＞

委員会活動は、希望調査の段階にも関わらず、子どもたちは、校旗掲揚や校庭整備、昇降口のお掃除などに黙々と取り組んでいる点はとても立派です。

④ 徹底された安全教育

校庭の中に3か所の横断歩道があります。子

どもたちは立ち止まり、左右確認、手を挙げて横断をきちんと守っています。また、休み時間に校庭に車が入ってくると、遊びを中断して安全を確保している点が頼もしいです。

命を守る学習「避難訓練」を行いました。

学校で行う行事の中で、命に関わる大切な行事が避難訓練です。学校火災や地震、不審者侵入とその都度想定を変えて訓練を行います。

第1回目は火災を想定して、以下の3点に注意しながら実施しました。

- ① 静かに放送を聞いて火元を確認
- ② 火元から離れるような経路を選ぶ
- ③ 安全な場所に避難する



子どもたちは、全員真剣で落ち着いた態度で参加することができました。

今後は、予告なしで行ったり休み時間に行ったりして、子ども一人一人の対応力を高めていきたいと思います。

季節は春から一気に初夏になったようです。

春を代表する桜はあっという間に咲いて、一気に散ってしまいました。しかし、その後を追うように、学校ではいろいろな花が美しさを競うように花を咲かせています。



左上から「紫色の木蓮」、プール脇の「チューリップ」「ムスカリ」の花々です。